



津端修一 生誕百年記念事業

「津端修一 団地・暮らしのデザイン展～高蔵寺ニュータウンの継承・再生のミライを考える～」

2026年1月7日（水）～1月12日（月・祝）に開催します！

独立行政法人都市再生機構（以下、「UR都市機構」）中部支社は、我が国集合住宅史上傑作とされる晴海団地、阿佐ヶ谷団地、赤羽台団地等を計画し、UR初のニュータウンである高蔵寺ニュータウンの構想・計画を先導した津端修一氏（1925年生まれ）の生誕百年にあたることを記念して、展示会およびフォーラムを開催します。

本記念事業は日本住宅公団（現UR都市機構）のOBにあたる津端修一氏の、風土・生活に立脚した設計思想を一連の作品から再考し、高蔵寺ニュータウンの継承・再生につなげることを目的に行います。

展示会は2026年1月7日（水）～12日（月・祝）まで開催し、会場では当時の資料やスケッチ、解説パネルを展示しています。また、最終日である1月12日（月・祝）にはフォーラムを開催します。フォーラムでは、津端修一氏の建築家としての物語を描いたドキュメンタリー「人生フルーツ」の上映会、大月敏雄氏による基調講演、同氏をはじめ永柳宏氏や武田重昭氏らをまじえたトークセッションを行います。

（お問い合わせ先）

UR都市機構中部支社

都市再生業務部 事業企画課

総務部 総務・法務課（報道担当）

（電話）052-238-9148

（担当）森

（電話）052-238-9105

（担当）岡本

1 「津端修一 団地・暮らしのデザイン展

～高蔵寺ニュータウンの継承・再生のミライを考える～ 概要

展示会

日時 2026年1月7日（水）～12日（月・祝） 各日 10:00～17:30

会場 名古屋デザインギャラリー（名古屋市中区栄3-18）

フォーラム

日時 2026年1月12日（月・祝） 10:30～15:30

会場 名古屋デザインホール（名古屋市中区栄3-18）

・映画「人生フルーツ」上映会 10:30～12:00

・特別フォーラム

13:00～13:15 主催団体挨拶

13:15～14:15 基調講演 “風土派 津端修一の名作団地にみる設計思想”
大月敏雄氏 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授

14:30～15:30 トークセッション “人口減少社会における高蔵寺ニュータウンの継承・再生のミライ”

<登壇者>

大月敏雄 氏（東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授）

永柳 宏 氏（愛知大学特別客員教授／愛知淑徳大学建築学部非常勤講師）

武田重昭 氏（大阪公立大学大学院農学研究科 緑地環境科学専攻 准教授）

<進行>

加藤裕靖 氏（UR都市機構中部支社 事業統括室長）

<フォーラムコーディネート>

今村洋一 氏（椙山女学園大学 情報社会学部教授）

2 体制

主催：UR都市機構中部支社、日本都市計画学会中部支部、都市住宅学会中部支部

後援：春日井市

3 申し込み方法

・展示会については、申し込みの必要はございません。

・フォーラムについては、下記のフォームより参加のご登録をお願いいたします。

<https://forms.gle/77B6VTL7gTMfZ6sj7>



■ 参考情報

(1) 高蔵寺ニュータウンにおけるURの取組み

●ライフスタイル提案プロジェクト「Re:ving」

本プロジェクトは、高蔵寺ニュータウンならではの豊かな緑、ゆとりある景観、緩やかな空気、地域に根差す人々の織り成すコミュニティを活かし、暮らし方を再考するプロジェクトとして発足しました。

本プロジェクトは「丁度よく、丁寧。」をコンセプトとしており、高蔵寺ニュータウンの藤山台団地において、若年層向けの新たな住戸を企画・供給し、若年層に高蔵寺ニュータウン内のUR賃貸住宅への興味関心を高めてもらい、住んでもらうことを目的としております。

プロジェクト第一弾として、株式会社URリンケージの企画・監修のもと、団地デザインユニットである「Danchitects」が企画協力に入り、「丁度よく、丁寧。」をコンセプトとした趣向の異なるリノベーション住宅が3戸完成しました。これらの住宅は11月10日（月）に一般先着募集を開始いたします。詳細はUR高蔵寺営業センターまでお問い合わせください。

<UR都市機構記者発表資料>

<https://www.ur-net.go.jp/central/news/j2ic97000000s1ws-att/kozoji.pdf>

<https://www.ur-net.go.jp/central/news/rquj5t0000001f9g-att/revingkai.pdf>

<UR高蔵寺営業センター お問い合わせ先>

所在地 : 愛知県春日井市中央台1丁目2-2 サンマルシェ南館1階

アクセス : JR 中央本線/「高蔵寺」駅 バス 10分「中央台」停 徒歩 1分

営業時間 : 9:30~18:00 (内覧受付は15:30まで)

休業日 : 水曜、年末年始(12/29~1/3)

電話番号 : 0568-91-6112

●「URに住んでJRに乗ろう! ~高蔵寺でエコスマートライフキャンペーン~」

UR都市機構中部支社と東海旅客鉄道株式会社(以下「JR東海」)は、高蔵寺ニュータウン(愛知県春日井市)のUR賃貸住宅で、日常の通勤・通学や休日のお出かけで鉄道を使うエコでスマートなライフスタイルを促進するキャンペーンを実施します。

本キャンペーンにより、豊かな緑とゆとりある景観を残しながら、新たなまちづくり計画が進む高蔵寺ニュータウンのUR賃貸住宅と、安全・正確・快適・便利で地球環境負荷の小さい鉄道を組み合わせた、新たなライフスタイルを提案してまいります。

詳細は記者発表資料をご覧ください。

<キャンペーン概要>

キャンペーン期間: 2025年10月20日(月)~2026年3月31日(火)

キャンペーン内容

- ① UR賃貸住宅新規入居とJR在来線定期券新規購入で定期券購入額の20%をポイント還元
- ② JR在来線利用+加盟店での3,000円以上のお買い物で決済額の10%をポイント還元

<UR都市機構記者発表資料>

<https://www.ur-net.go.jp/central/press/rquj5t0000004voo-att/urkozoji.pdf>

●「団地味ラムネプロジェクト」

春日井製菓株式会社（以下「春日井製菓」）とUR都市機構中部支社が2024年6月27日に締結した「地域連携・協力に関する連携協定」に基づく取り組みとして、高蔵寺ニュータウンを舞台に始動したプロジェクトです。

団地オリジナルのラムネづくりや、完成したラムネの利活用を通して地域コミュニティの活性化や地域のまちづくりを推進し、まちを元気にしていきます。

プロジェクト第1弾では、ラムネを一粒ずつ包む個包装にデザインするための高蔵寺ニュータウンの素敵な思い出21文字を募集しました。

今回、団地オリジナルのラムネが完成し、「団地味ラムネプロジェクト」の新たな施策として、新たな取り組みを開始します。「ラムネ味ファンド」と称し、地域活動を応援する寄付金を募集します。

<「ラムネ夢ファンド」概要>

- 高蔵寺ニュータウンを元気にする活動に対し、1口200円単位で寄付を募ります。口数に応じて、「団地味ラムネ」をお礼品としてお渡しします。
- 寄付していただいた方は「ラムネ夢サポーター」と呼びます。義務や役務は発生しませんが、今後の活動をメールでご案内します。
- 集まった寄付金は団地味ラムネプロジェクト事務局が厳正に管理し、すべて地域を元気にする活動資金にします。用途や結果は応援完了後に公表します。（2026年3月末を予定）
- 寄付するには、寄付予約フォームに必要事項をご入力いただきます。その際、寄付金の支払いとお礼品を受け取る「団地味ラムネ交換会」の日時を選択します。
- 寄付金の支払い方法とお礼品の受け取り方法は、数量（寄付の口数）によって異なります。
 - 240口未満（48,000円未満）未満：現金のみ。会場で現金と引き換えにラムネを手渡し。
 - 240口以上（48,000円以上）：現金または振込。現金の場合は、会場受け取りのほか、指定場所への配送も可能（送料着払い）。振込の場合は、配送のみ（送料着払い）とさせていただきます。
- その他詳細は以下の寄付予約フォームをご確認ください。

<https://form.run/@ramune-yume-fund2025>（寄付予約フォーム）



<「ラムネ夢ファンド」UR都市機構記者発表資料>

<https://www.ur-net.go.jp/central/news/rquj5t00000052ov-att/kozojiramune.pdf>

<「団地味ラムネプロジェクト」UR都市機構記者発表資料>

<https://www.ur-net.go.jp/central/news/j2ic970000007t60-att/danctiramunekai.pdf>

<「団地味ラムネプロジェクト」特設サイト>

https://www.kasugai.co.jp/danchi_aji/

(2) 高蔵寺ニュータウンにおいてURが協賛する取組み

●「ナイトプラット6」の協賛

ナイトプラット6は、JR高蔵寺駅北口のリニューアルに向けた気運醸成と、リニューアル後の賑わい創出の担い手発掘及びチーム形成を目的に開催され、キッチンカーなどの飲食物販と居心地よく滞在できる飲食スペースが設置されるイベントです。

UR都市機構中部支社は、本イベントが高蔵寺ニュータウンの魅力向上に寄与するものであることに共感し、本イベントに協賛します。イベントはJR高蔵寺駅北口を会場に、11月5日（水）・6日（木）・7日（金）の16:00~21:00（各日）の日程で開催されます。

<イベント問い合わせ先>

ナイトプラット実行委員会

MAIL : nightplatkozoji@gmail.com

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



UR都市機構は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。